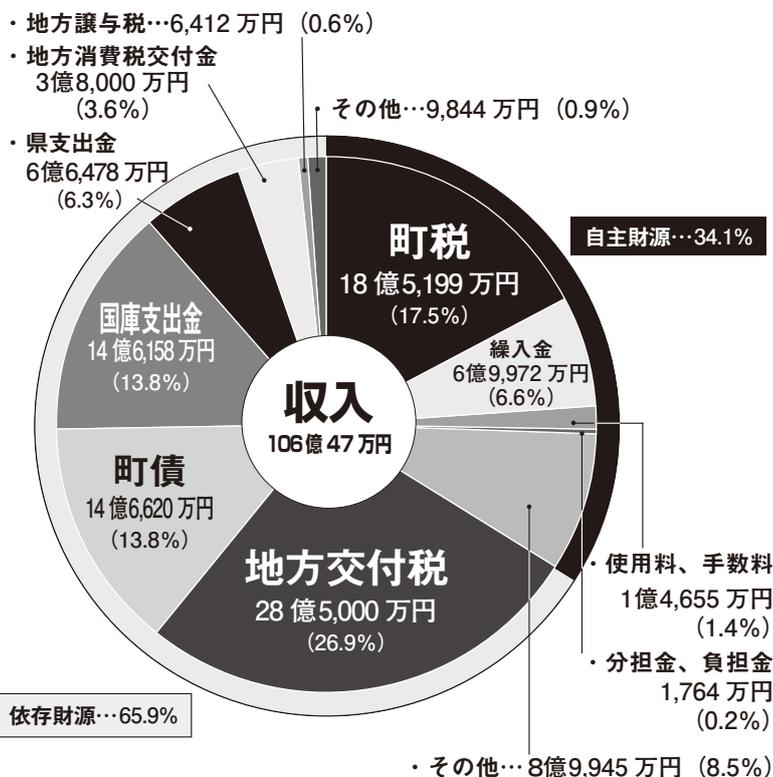


一般会計 106億47万円

令和5年度の鞍手町の一般会計予算は、106億47万円。昨年度に比べて16.2%、金額にして14億8,137万円の増額となっています。

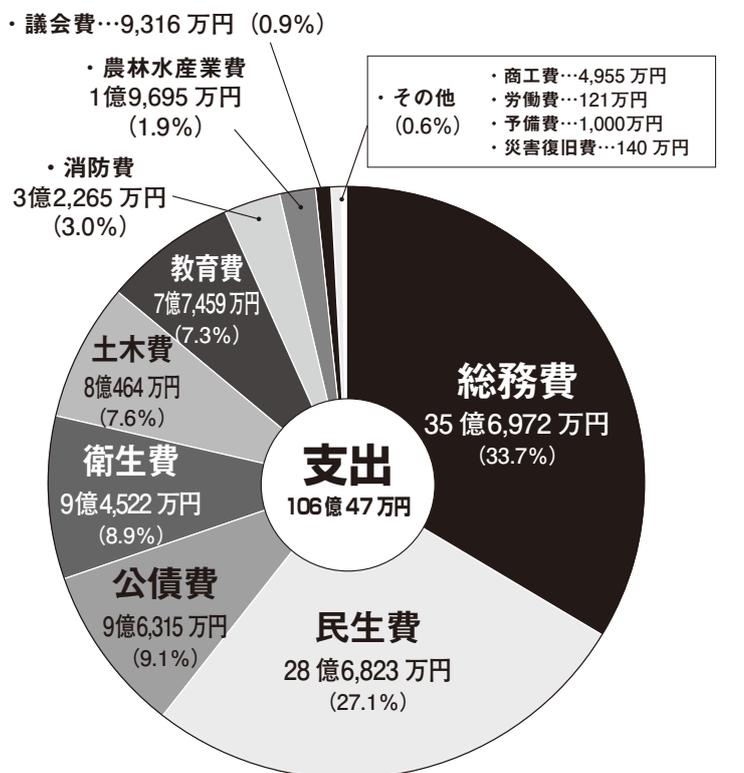


令和5年度 予算

問 役場総務課財政係まで

■ 一般会計	106億47万円
■ 特別会計	25億328万円
■ 企業会計	15億9,943万円
総合計	147億318万円

令和5年度の町の予算が3月定例議会で決まりました。皆さんからお預かりした税金をどのように使うか、令和5年度に新しく始める事業や前年度から拡充される事業をピックアップしてお知らせします。町民の皆さんにとって暮らしやすい町にするために、創意工夫をしながら、まちづくりを進めてまいります。



- ・予算額は1万円未満を四捨五入しているため、必ずしも合計額が総予算額と一致するとは限りません。
- ・かっこ内は全体の予算に占める割合を表しますが、小数点第2位を四捨五入しているため、必ずしも合計が100%になるとは限りません。

令和5年度 **新規** 事業

■ 隣保館施設整備事業費 979万円

老朽化が進んでいる隣保館の建て替えを進めます。令和5年度から設計業務に取り組み、令和7年度の完成を予定しています。



■ アピアランスケア推進事業費 30万円

がん治療を受けている患者の負担を少しでも軽減するため、医療用ウィッグの購入に最大5万円、補整具等の購入に最大1万円の補助金を交付します。



■ 高速道路跨道橋撤去事業費 2,200万円

高速道路(九州自動車道)と交差する跨道橋3橋を撤去します。令和5年度から概略設計に取り組み、令和7年度までの完了を予定しています。



■ 西川改修事業費 5,350万円

福岡県が実施する橋梁の架け替え事業の負担金です。令和5年度から八尋地区の井尻橋の架替え事業に取り組み、令和6年度の完成を予定しています。



■ 体育総合施設整備事業費 562万円

緊急時の避難場所となる町立体育館と武道館のトイレを改修します。令和5年度から設計業務などに取り組み、令和6年度の完成を予定しています。



■ デジタル活用支援事業費 306万円

スマートフォンの基本的な使い方や、オンラインでの行政手続きの利用方法等を学ぶ「デジタル活用支援教室」を開催します。



■ 町制施行記念行事費 46万円

令和7年1月1日に鞍手町が誕生して70年を迎えることから、記念行事を企画するためのものです。



町章

当初予算の総額

総合計 147 億 318 万円

会計名	令和5年度	増減率 (%)
一般会計	106 億 47 万円	16.2
国民健康保険事業特別会計	17 億 7,278 万円	-5.0
後期高齢者医療特別会計	3 億 1,259 万円	5.9
住宅新築資金等特別会計	566 万円	-18.6
かんがい施設維持管理運営費特別会計	5,185 万円	-0.5
谷山池パイプライン水利施設維持管理運営費特別会計	709 万円	-3.4
地方独立行政法人くらて病院貸付金等特別会計	3 億 5,840 万円	37.6
特別会計合計	25 億 328 万円	0.9
上水道事業会計	4 億 9,311 万円	-4.5
下水道事業会計	11 億 632 万円	-3.7
企業会計合計	15 億 9,943 万円	-4.0

安全で快適なまちづくり

■ 定住促進奨励金交付事業費 3,698 万円

鞍手町への定住の促進と人口の増加を図るため、定住を目的に住宅を取得する人に対し、固定資産税に相当する額を定住促進奨励金として10年間交付します。



■ ブロック塀等撤去促進事業費 36 万円

災害が発生したときに安全を保つため、倒壊の危険性が高いブロック塀を撤去するための費用の一部を助成します。

助成の金額は、対象工事費の2分の1（上限12万円）となっています。



■ 空家流通促進事業費 214 万円

空家に関する情報提供や利活用を進めます。令和5年度から中古住宅を取得する人にリフォーム工事費の一部（最大20万円）を補助します。



■ 危険空家対策事業費 350 万円

危険な空家の倒壊を未然に防ぐため、危険空家等の解体費などの2分の1（上限50万円）の補助金を交付します。



■ 高齢者運転免許返還事業費 140 万円

運転免許証を返還した高齢者にバス回数券など（コミュニティバス・もやいたクシー・タクシー利用券）を助成します。1人当たり2万円分の回数券等を交付しています。



■ 庁舎等建設費 18 億 3,899 万円

老朽化が進んでいるため、役場新庁舎等を建設します。令和5年度は建物の建設工事や外構工事に取り組み、令和6年度中の完成を予定しています。



便利で前進するまちづくり

■ 地域振興券発行支援事業費 1,102 万円

鞍手町商工会が発行するプレミアム付地域振興券（発行総額1億円、プレミアム率20%）の費用の一部を負担します。

令和5年度は発行総額のうち2割をキャッシュレス商品券として発行する予定です。



■ 行政事務デジタル化推進事業費 281 万円

国が進める自治体DX（デジタル・トランスフォーメーション）を推進するために、必要となるシステムの構築やサービスを導入します。

令和5年度はLINEアプリを活用した各種オンライン手続きや電子決済の導入などに取り組む予定です。



■ 水田農業担い手機械導入支援事業費 1,933 万円

高性能農業機械を導入する農業者へ補助金を交付します。農業形態の効率的・安定的な運営や競争力のある土地利用型農業の確立、生産コストの低減に取り組む担い手の支援を目的としています。



元気で心豊かなまちづくり

■ 学校における地域支援事業費 50万円

小学校内で清掃活動や庭木のせん定作業など、学校や地域のボランティアが協力して、学校環境の整備や子どもの成長、見守りを目的に活動を行います。



■ 公民館大規模改修事業費 4,247万円

中央公民館を改修します。令和5年度は、内部改修工事に係る実施設計業務と受変電設備の更新工事に取り組み、令和6年度中の完成を予定しています。



■ 歴史民俗博物館別館建設事業費 412万円

庁舎等建設に関連して、歴史民俗博物館別館（石炭資料展示室と文化財収蔵庫）を建設します。令和5年度は展示物準備工事に取り組み、令和6年度中の完成を予定しています。



■ 基礎学力向上推進事業費 103万円

講師を招いた学習指導や学習ドリルの使用による反復学習を行います。徹底した反復学習による、子どもたちの基礎学力の向上を目的としています。



健やかで支え合うまちづくり

■ 子ども医療対策費 5,161万円

子どもたちが安心して必要な医療を受けられるよう子どもの医療費（自己負担額）を助成します。

令和5年10月から医療費（入院・通院の自己負担額）の助成対象を高校生まで拡大する予定です。



■ 出産・子育て応援給付金給付事業費 823万円

妊娠期から出産・子育て期までの伴走型の相談支援や経済的な支援（出産・子育て応援ギフト）を行います。

経済的な支援では、妊娠届提出後に5万円を、出生届提出後に5万円を給付します。



■ 敬老祝金支給事業費 624万円

長寿を祝うため、町内に1年以上住んでいる高齢者に敬老祝金を支給します。80歳・85歳は1万円、90歳・95歳は1万5千円、100歳以上は2万円を支給しています。



■ 介護任意事業費 1,862万円

高齢者が住み慣れた地域で安心して生活できるようにするため、家族介護教室の開催や介護用品等の支給、食の自立支援事業（夕食の配食サービス）などを行います。

令和5年度は配食サービスを週5日から週7日に拡充する予定です。

